

赤ちゃん向けおはなし会

羽村市図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 乳幼児
2	実施時期 : 年3回 水曜日午前11時～11時半
3	概要 : ボランティアサークルが中心になって行っている。 親子で参加してもらい、音楽やパペットを使って絵本の世界を紹介する。また、事後に会場を開放し、参加した母親(保護者)同士の交流の時間を持ってもらう。
4	内容 プログラム : 1回につき30分程度(テーマ等は特に決めていない) ① 手遊び ② パペットによる絵本への誘導 ③ 絵本の読み聞かせ 等 ※赤ちゃん向けとしてるが、実質そのきょうだいを含めた乳幼児向けの内容となっている。 会場 : 本館2階ボランティア室(普段は会議室なので、赤ちゃんが自由に動き回れるよう床に敷物を敷き詰め靴を脱いであがってもらっている。端に寄せた長机の上にタオルを敷き、おむつ替えなどを行ってもらえるよう工夫している)
5	参加者の反応 母親たち自身が緊張の解けた表情で楽しんでくれている。赤ちゃんの反応はまちまちだが、幼児である上のきょうだいも一緒に参加して楽しんでいる様子。 参加した母親同士は初対面の場合もあるが、終了後は積極的に話しかけたり連絡先を交換したりする姿が見られる。
6	連携した諸機関 おはなしボランティアサークル